

※こちらの日本語訳は、英文のドラフトを翻訳したものになります。後で変更となる可能性もありますので、必ず英文のサイトをご確認ください。

SU-DRS02-2018-2019-2020：初期対応者のための技術¹⁶

具体的課題：自然（気候関連の異常気象など）や人工的な深刻な災害に対して当局が適切な手段を講じる上では、レジリエンスが不可欠です。防災社会のためのイノベーションは、斬新な技術から生まれる場合があります。ただしそのためには、その技術が手頃な価格で、市民に受容され、初期対応者の組織横断的なニーズに合わせてカスタマイズされ実施される必要があります。

適用範囲：複数の予測不能な危険から初期対応者を防護し、特に以下の点について関連する調査やイノベーションの問題に対応する能力を強化する斬新なソリューションを提供するプロポーザルを募集します：

● サブテーマ1：[2018年] 被災者探索技術

自然災害、事故災害、または人工的災害などのあらゆる災害、またはテロを原因として、建物に閉じ込められた可能性のある被災者の早期発見は初期対応者にとって大きな問題です。斬新な技術で、見えない被災者発見に要する時間を短縮し、より効率的で素早い救護活動を行えば、死亡や負傷事故の削減につながります。

● サブテーマ 2：[2019年] 迅速かつ正確な病原体検出のためのイノベーション

迅速かつ正確な病原体検出を行うため、初期対応者には斬新な技術が必要です。また疫学的・犯罪的リスクおよび脅威の共同評価・調査のためのツールとしても、こういった技術が必要です。

● サブテーマ 3：[2020年] 入院前の生命保持とトリアージのための手法と指針

● サブテーマ：[2018-2019-2020] その他の災害初期対応技術

初期対応者の使用するその他の技術も、プロポーザルの対象となります。ただし、多数の第一対応組織が関与するものである場合に限られます（適格性・許容性基準を参照）。一例をあげると：軽量エネルギー源等の初期対応者と救急隊の通信機器やウェアラブル端末；無人航空機、ロボット、インターネット接続済みのドローン群等を使用する初期対応者用の状況把握およびリスク軽減システム；IoTを活用したシステム；ARあるいはVRを活用したソリューション；初期対応者と被災者の間のシステム通信ソリューション；リスク予測・早期警告技術；緩和・物理的対応・対抗技術等。

¹⁶ このトピックは 2020 年まで継続すると予測されます。

このテーマにおける斬新な技術や手法は、研究所だけではなく、訓練施設、現場の実験施設などにおいてテストおよび検証を行わなければなりません。したがって、展開が迅速に行え、レジリエントで堅牢な通信インフラに基づくものとする必要があります。また、これらの活動には多数の専門領域（救急医療サービス、公的保健当局、法執行チーム、市民保護専門家等）にまたがるチームを含む初期対応者が関与する必要があります。プロポーザルは初期対応者の参加に体系的に対応し、技術や方法を開発、テスト、検証する際に、どのように彼らに関与させ、研究者との相互作用を系統立てて行うかについても、新たな方法を提案しなければなりません。

開発するソリューションは、プライバシー、個人情報保護、人間の自由な動きの確保等の面で、ヨーロッパの社会的価値観、基本的人権、該当法規に準拠するものとします。社会的側面（セキュリティの認識、技術ソリューションが社会のレジリエンスに与える影響、性別の多様性）も、広範かつ徹底した手法で考慮する必要があります。

研究およびイノベーション（COM(2012)497）における国際協力に関するEUの戦略の目的に沿って、現行の参加規則に即した国際協力、特に日本と韓国の研究機関の協力が奨励されます（強制ではありません）。日本のパートナーには、科学技術振興機構からの共同資金提供のチャンスがあります。詳細は、以下をご覧ください。

http://www.jst.go.jp/sicp/announce_eujoint_04_GeneralInfo.html

韓国のパートナーには、韓国未来創造科学部（MSIP）または韓国研究財団（NRF）からの共同資金提供のチャンスがあります。詳細は、以下をご覧ください。

<http://www.nrf.re.kr/eng/main>

および

http://www.nrf.re.kr/biz/info/notice/view?nts_no=82388&biz_no=116&search_type=ALL&search_keyword=EU&page=

このテーマにおける措置の技術開発の中心は、TRL4～6となると予想されます。詳細は、ホライゾン2020作業プログラム的一般付属書Gをご覧ください。

EUから約700万ユーロの拠出を求めるプロポーザルで、この具体的課題に対する対応を適切に行うことができると欧州委員会は考えます。とはいえ、その他の金額を求めるプロポーザルの提出と選択を除外するものではありません。

期待される影響：この措置により、初期対応者は以下のような利益を享受できるものと考えます：

- 活動を促進する斬新なツール、技術、指針、方法が提供される。
- 初期対応者を（現実の）シナリオに関与させる、異なるツール、技術、アプローチを現

場で検証することにより、新たな知識が得られる。

措置の種類：研究およびイノベーション措置

本トピックに関連する条件は、本募集書の末尾および一般付属書に記載されています。